

令和5年度 国語科「言語文化」シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 1年 A～H組
教科書	「新編 言語文化」(数研出版)	副教材等	「最新国語便覧」(浜島書店) 「古典文法ワークノート」(第一学習社)

1 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 学習の計画

月	育成する資質能力	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価材料
4	・文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。	文章に表れているものの見方、感じ方を捉え、内容を理解する。	『葉桜と魔笛』太宰治 「言葉で伝える、心を届ける」	・登場人物の心情や歴史的事項を本文の叙述に基づいて理解する。	行動観察 ワークシート分析
5	・作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。			・〈言語活動〉班学習による手紙の作成 内容理解に基づいて登場人物になりきって手紙を作成する。	
6	・作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。	作品の成立した背景や他の作品との関係を踏まえ、内容の解釈を深める。	『羅生門』芥川龍之介 『今昔物語集』	・小説の内容や展開を本文の叙述に基づいて理解する。	小テスト 行動観察 ワークシート分析
7			期末考査	教科書p.18～35、p.54～75	期末考査
9	・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。	慣用表現について	「言語文化と古文」	・夏季休業中の課題として古語が含まれている慣用表現を調べ、学習レポートを書く。そのレポートを班で発表し合う。	行動観察 ワークシート分析
	・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。	古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語の決まりを理解する。	『宇治拾遺物語』 「児のそら寝」	・本文の読解を通して、作品の歴史的背景を理解する。	小テスト 行動観察 ワークシート分析
	・作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。	歌物語の内容を和歌の果たす役割に着目して読み味わう。	『伊勢物語』 「芥川」	・本文の読解を通して、我が国の言語文化に特徴的な表現について理解する。	小テスト 行動観察 ワークシート分析
10	・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。			・〈言語活動〉班学習 本文中の単語や歴史的仮名遣い、文法の中から重要な点を抽出して演習を行う。	
11				・古文の読解を通して、我が国の言語文化に特徴的な表現について理解する。	
				・文語の決まりを理解する。	
				・〈言語活動〉班学習 本文中の歌の意味を考え、その歌に込められた心情を考察して発表する。	

月	育成する資質能力	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価材料
12	・漢文訓読の基礎を学ぶとともに、漢文の語法や訓読表現が日本の言語文化に大きな影響を及ぼしてきた歴史的経緯について理解を深めている。	漢文の決まりを理解し、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解を深める。	「訓読のきまり」 「格言」 期末考查	・漢文が日本の古典であり、訓点が先人の知恵であることを理解する。 ・訓読の基本を理解し、訓点に従って漢文を読んだり、書き下し文に改めたりする。 ・〈言語活動〉班学習 印象に残った格言とその理由を班で発表し合う。 p.164～p.165、p.177～179p.204～213、p.236～241	小テスト 行動観察 ワークシート分析 期末考查
1 2 3	・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増やし、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 ・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	古典の世界に親しみ、古典特有の表現を理解するために読みを深める。 我が国の文化と外国の文化の関係と、訓読の決まりを理解する。	『戦国策』 「虎の威を借る狐」 「漁夫の利」 「春曉」孟浩然 「秋浦歌」李白 「春望」杜甫 学年末考查	・漢文の読解を通して、故事成語の由来を理解する。 ・訓読の決まりを理解する。 ・〈言語活動〉班学習による話し合い 現代の生活における「虎の威を借る狐」と言える例を考えて短文を作り、班で発表し合う。 ・漢詩の決まりを理解する。 ・漢詩の読解を通して作者のものの見方や感じ方を理解する。 ・〈言語活動〉班活動における訳詩作り 日本の作家や歌人による訳詩を参考にし、漢詩の訳詩を作り発表し合う。 p. 250～p. 251、p.252～253、p.258～263	小テスト 行動観察 ワークシート分析 小テスト 行動観察 ワークシート分析 学年末考查

3 評価の観点

知識・技能	ア言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 イ常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。 ウ我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 エ文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 オ本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。
思考・判断・表現	【書く能力】 ア自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味を吟味して、表現したいことを明確にしている。 イ自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫している。 【読む能力】 ア文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 イ作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 ウ文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 エ作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 オ作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。
主体的に学習に取り組む態度	(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けると共に、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。 (2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。 (3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

4 評価の方法

「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」から評価する。
また、評価の方法については、定期考査の成績、作成した表現物、授業中に実施する評価テスト、授業への参加度等を評価する。

5 担当者からのメッセージ(確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

- ・チャイムがなる前には着席しましょう。
- ・教科書等の学習道具は休み時間に用意をしましょう。
- ・号令と挨拶は大きな声でしましょう。
- ・授業に主体的に参加しましょう。
- ・提出物等は期限を守って忘れずに提出しましょう。
- ・普段から予習・復習の学習習慣を身につけましょう。
- ・授業では必ず辞書(電子辞書も可)を用意しましょう。現代文では国語辞典、古文では古語辞典を用意しましょう。